

事業番号	事務事業名	保健体育総務臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06553	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	体育振興係	担当者・シート作成者	山本 翔大
	施策名	34 生涯スポーツの推進	根拠法令等	スポーツ基本法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	スキー競技用時計装置一式の購入事業	上齋原スキークラブが所持しているスキー用協議装置があるが、導入より30年経過した代物であるため不具合が生じており、町民スキー大会等でも使用される代物であるため新規の購入が必要であった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア スキー競技者	ア 鏡野町SP協会スキー部部員	人	見込 実績			80 75		
イ	イ 鏡野町SP少年団スキー競技会団員	人	見込 実績			30 9		
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 競技者の健康を維持し、競技力を向上してもらう	ア 延べ大会参加者数	人	目標 実績 達成率			150 0 0.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 町民スキー大会	ア 町民スキー大会の開催	回	目標 実績 達成率			1 0 0.0%		#DIV/0!
イ ローラースキー大会	イ ローラースキー大会の開催	回	目標 実績 達成率			1 0 0.0%		#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 10 教育費	項 07 保健体育費	目 01 保健体育総務費	01 04 01 04	大事業 中事業	予算上の事業名 保健体育総務臨時管理費	事業番号 06553									
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源			4,078			4,078	一般財源			4,077			4,077				
合計			4,078			4,078	合計(A)			4,077			4,077				
財源名称	従事正職員人数									1			1				
	延べ業務事務時間									20			20				
	人件費計(千円)(B)									67			67				
	最終予算額		4,078 千円		予算執行率		99.9%		トータルコスト(A+B)				4,144				
主な 支出事業内容 (予算)	備品購入費(資産:物品)						4,078 千円										
	主な 支出事業内容 (決算)						備品購入費(資産:物品)						4,077 千円				

事業番号	06553	事務事業名	保健体育総務臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 大会参加者数は下降の傾向にあるものの、大会の開催に合わせた合宿が行われるなど競技関係者間には大会の開催が認知されている。しかし、大会役員の高齢化・役員数の減少及び新型コロナウイルスや雪不足により近年では大会が行えていない。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 参加者の増加を見込むために、複数の大会を行い参加者の増加に取り組んだ。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? ローラースキー大会については、一定の水準に達したとし、令和2年度で大会の打ち切りを決定した。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	町内の競技者もあり、生涯スポーツの振興に結び付いている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町内には、県下最大のスキー場があり、スキー場の有効活用のために町が支援することが必要である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	スポーツを積極的に行っている人や興味を持っている人が対象であり、妥当であるが、町内のスポーツの向上に寄与しているかは疑問である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	スキー人口は年々減少傾向にあり、指導者の育成ができたとしても選手育成には限度がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	スポーツの価値をアピールする機会を失い、選手の練習の成果を発揮する場がなくなる。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	前回大会の参加者及び団体、近隣スキー連盟への案内を行っており改善余地はない。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	必要最低限の経緯費を町補助金や他団体からの助成金、参加費で賄っており削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	兼務で事業を行っており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	町民の参加は少なくなってきたが、参加者からは参加費を徴収しているため公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	大会役員の高齢化及び役員減少により役員にかなりの負担が生じている。また、大会に参加される選手についても年々減少してきており大会自体の開催意義を問われる状況となっている。																						
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	<p>今後の改革改善案</p> <p>役員の増員・コース整備の日程調整・作業の緩和・十分な安全対策の向上を図ることが必要である。また、青少年の選手の発掘育成が必要である。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																							
大会運営の中心となるスタッフの高齢化が進んでおり、後継者となる若いスタッフ及び選手の発掘育成を図ることが重要である。また、大会開催に伴う安全環境の向上及び役員の負担を低減させていくことが求められており、行政からの支援以外でも大会開催資金の確保に関する工夫が必要である。																							